

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月24 日

事業所名 こどもプラス鍋島教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	0	運動スペース・勉強するスペース等確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	4	1	職員が送迎に出払っている場面では、少なく感じるタイミングもあります。児童が落ち着いている際にはいいが、状態が悪い時などは人数が必要と覚えることもあります。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1	2	現在は利用児童の中に歩行が難しい児童がいないため、玄関階段にスロープなどの設置はないが、安全面に配慮し可能な限り環境整備に努めています。教室内の段差はなく、ジョイントマットを敷いて安全対策をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	ミーティングをして意見を出し合っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	職員全体で共有をしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	保護者がいつでも見ることができるよう、ホームページなどで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	0	現在は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	定期的に研修を実施できています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	ミーティングで児発管が期間ごとに見直しをして作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	アセスメント表を作成し、児童の状況の把握に努めています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	職員間で話し合いをしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	マンネリ化しないよう、毎日活動プログラムを変えながら実施しています。事前にスケジュールを把握するよう努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	個々に応じた支援を計画しています。学校休業日にしかできない活動なども盛り込んで、今後も細やかな設定をしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	一人ひとりに合った個別の活動と集団活動の両方を計画書に入れ込んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	毎日ミーティングを行い、気づいた点などを話し合い、情報の共有を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	振り返りを行い、情報共有を行うようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	児童の様子や支援内容を記録し、職員間で共有しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	定期的実施しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1	0	ガイドラインを把握したうえで支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	管理者や児発管が参加し、その後職員全体で共有するようにしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2	0	学校があまり協力的ではないところや、支援級でない児童は難しいところもあるが、努力しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	今は該当児童がいないが、必要に応じて整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	1	新一年生などは行う場合もあります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	相談員を通して行うことが多いです。
関係機関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	2	相談員と児童の情報を共有して児童の支援について話をしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	コロナの落ち着きを踏まえて、今後は行っていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
や保護者との連携	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2	現在は参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	連絡帳を使用して保護者に児童の様子が伝わるよう記入しています。電話等で報告を行うときもあります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	0	家庭と連携した支援を行うために、自宅でできることなどを伝えるようにしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	送迎の際に保護者の相談に乗ったり、電話等でも対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	保護者の希望に合わせて、前向きに検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	体制は整えており、苦情を受けた場合には迅速かつ適切に対応を行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	毎月行事予定等をまとめたお便りを作成し、配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	施錠できる書庫での保管を徹底し、取り扱いには十分な注意を払っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	送迎時・児童の様子や情報交換を常に行っており、様々な特性に合わせた対応を行い、その都度配慮をしています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	コロナ禍により控えていましたが、今後、コロナの様子を見ながら行っていきたいと思います。	
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	ファイリングし、いつでも閲覧できるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	年に2回の避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	定期的に研修をし虐待防止について学ぶ機会を設けており、外部講師を招いて研修を行うこともあります。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、 工夫している点など
等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	現在身体拘束を行う児童はいませんが、契約の際十分に説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	おやつを提供しているのでアレルギーがある児童については事前に保護者に確認し把握するようにしています。必要に応じて家庭でおやつの準備を依頼しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	月に2回はヒヤリハットを作成し、事業所内で共有しており、いつでも目を通せるようにしています。